

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社 石井工作研究所 上場取引所 東
 コード番号 6314 URL http://www.i-kk.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井見敏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務経理部長 (氏名) 辻野治弘 TEL 097-544-1001
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 294 | △44.0 | △160 | — | △150 | — | △50 | — |
| 25年3月期第1四半期 | 526 | 34.3 | △60 | — | △48 | — | △96 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | △6.53 | — |
| 25年3月期第1四半期 | △12.41 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 6,297 | 4,944 | 78.5 | 636.10 |
| 25年3月期 | 6,215 | 5,023 | 80.8 | 646.35 |

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 4,944百万円 25年3月期 5,023百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 26年3月期 | — | — | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|---|------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 1,700 | 52.3 | 20 | — | 30 | — | 125 | — | 16.08 |
| 通期 | 3,600 | 53.2 | 45 | — | 65 | — | 145 | — | 18.65 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年3月期1Q | 7,800,000株 | 25年3月期 | 7,800,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 27,414株 | 25年3月期 | 27,354株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年3月期1Q | 7,772,601株 | 25年3月期1Q | 7,772,956株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 1「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 1 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 1 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 1 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 1 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 2 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. 四半期財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 4 |
| 第1四半期累計期間 | 4 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 5 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 5 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 5 |
| (セグメント情報等) | 5 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策いわゆるアベノミクスと日銀による量的・質的金融緩和を受けて、経済の状況が急速に好転している状況にあり、金融市場では大幅な円安と株高が進展し、企業や家計の景況感も改善し、実体経済面においても輸出や個人消費を中心に動意がみられ、生産も持ち直すなど、景気は回復過程にあり、各種政策効果が発現するなかで、先行き景気は回復傾向をたどるものと期待されております。

半導体業界では、パソコンや薄型テレビ、デジタルカメラなどは依然厳しい状況にあり、スマートフォンやタブレット端末など多機能機器は過熱感が薄れつつあるなかで、自動車、小型ディスプレイ向けなどのFAシステムの回復が顕著になり、また、メモリ価格は安定的に推移したこともあり、主要半導体メーカーでは投資再開の動きもみられております。

このような経済状況のもとで、当社は半導体関連事業を中心に活発な受注活動を推進し、特にパワー半導体関連製造装置の受注に注力し、お客様のニーズに即した製品開発を推進するとともに購入品、材料などの仕入原価の低減や人件費、諸経費の節減に努めましたが、出荷遅れの発生により、売上計上が第2四半期にずれ込むこととなり、業績は低調な推移となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2億9千4百万円（前年同四半期比44.0%減）となり、営業損失1億6千万円（前年同四半期は営業損失6千万円）、経常損失1億5千万円（前年同四半期は経常損失4千8百万円）、四半期純損失5千万円（前年同四半期は四半期純損失9千6百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①半導体関連事業

パワー半導体関連製造装置を中心に受注に動意がみられたものの、出荷遅れの発生により、全売上高の98.5%を占める半導体関連事業の売上高は、前年同四半期比では44.8%減少し、2億9千万円となりました。

②その他

不動産・建築関連事業等の売上高は4百万円でした。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は32億1千4百万円となり、前会計年度末に比べ1億7千6百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が1億3千2百万円減少し、受取手形及び売掛金が1億6千5百万円減少したものの、仕掛品が4億3千9百万円増加したことによるものであります。固定資産は30億8千2百万円となり、前会計年度末に比べ9千3百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が9千万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は62億9千7百万円となり、前会計年度末に比べ8千2百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は7億7千3百万円となり、前会計年度末に比べ1億5千8百万円増加いたしました。これは主に、引当金が3千9百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が5千4百万円、電子記録債務が7千万円及びその他流動負債が7千8百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は5億7千9百万円となり、前会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、13億5千3百万円となり、前会計年度末に比べ1億6千1百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は49億4千4百万円となり、前会計年度末に比べ7千9百万円減少いたしました。これは主に当期純損失の計上5千万円及び配当金の支払い3千8百万円等により、利益剰余金が8千9百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.5%（前会計年度末は80.8%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）及び平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の業績予想については、平成25年5月14日付当社「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて発表いたしました金額に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,054,821 | 922,658 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,376,117 | 1,210,908 |
| 商品及び製品 | 202,322 | 196,462 |
| 仕掛品 | 254,189 | 694,158 |
| 原材料及び貯蔵品 | 143,576 | 162,647 |
| その他 | 31,302 | 51,444 |
| 貸倒引当金 | △23,574 | △23,468 |
| 流動資産合計 | 3,038,755 | 3,214,811 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 706,301 | 681,101 |
| 土地 | 1,820,173 | 1,748,966 |
| その他(純額) | 164,592 | 170,610 |
| 有形固定資産合計 | 2,691,067 | 2,600,678 |
| 無形固定資産 | 30,256 | 27,139 |
| 投資その他の資産 | 454,923 | 454,604 |
| 固定資産合計 | 3,176,247 | 3,082,422 |
| 資産合計 | 6,215,002 | 6,297,234 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 396,233 | 450,593 |
| 電子記録債務 | — | 70,655 |
| 未払法人税等 | 8,950 | 3,897 |
| 引当金 | 55,270 | 15,940 |
| その他 | 154,061 | 232,321 |
| 流動負債合計 | 614,515 | 773,408 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 435,368 | 439,151 |
| その他 | 141,250 | 140,512 |
| 固定負債合計 | 576,618 | 579,663 |
| 負債合計 | 1,191,134 | 1,353,072 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,186,300 | 1,186,300 |
| 資本剰余金 | 2,757,259 | 2,757,259 |
| 利益剰余金 | 1,073,795 | 984,198 |
| 自己株式 | △11,513 | △11,525 |
| 株主資本合計 | 5,005,841 | 4,916,232 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 18,027 | 27,929 |
| 評価・換算差額等合計 | 18,027 | 27,929 |
| 純資産合計 | 5,023,868 | 4,944,162 |
| 負債純資産合計 | 6,215,002 | 6,297,234 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 526,970 | 294,855 |
| 売上原価 | 442,738 | 330,454 |
| 売上総利益又は売上総損失(△) | 84,231 | △35,599 |
| 販売費及び一般管理費 | 144,800 | 124,703 |
| 営業損失(△) | △60,568 | △160,303 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,606 | 344 |
| 受取配当金 | 2,769 | 3,704 |
| 投資不動産売却益 | 5,554 | — |
| 為替差益 | — | 4,884 |
| その他 | 1,094 | 1,001 |
| 営業外収益合計 | 13,024 | 9,936 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 346 | 297 |
| 為替差損 | 372 | — |
| その他 | 94 | 101 |
| 営業外費用合計 | 812 | 399 |
| 経常損失(△) | △48,357 | △150,766 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 93,537 |
| 特別利益合計 | — | 93,537 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 102 |
| 役員退職慰労金 | 61,469 | — |
| 特別損失合計 | 61,469 | 102 |
| 税引前四半期純損失(△) | △109,826 | △57,331 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,183 | 1,183 |
| 法人税等調整額 | △14,576 | △7,782 |
| 法人税等合計 | △13,392 | △6,598 |
| 四半期純損失(△) | △96,434 | △50,733 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|------------|---------|
| | 半導体関連事業 | | |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 526,585 | 385 | 526,970 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 526,585 | 385 | 526,970 |
| セグメント利益又は損失(△) | 25,256 | △18,491 | 6,764 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産・建築関連事業及び浄水事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|------------------|---------|
| 報告セグメント計 | 25,256 |
| 「その他」の区分の損失 | △18,491 |
| 全社費用(注) | △67,333 |
| 四半期損益計算書の営業損失(△) | △60,568 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|------------|---------|
| | 半導体関連事業 | | |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 290,499 | 4,356 | 294,855 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 290,499 | 4,356 | 294,855 |
| セグメント利益又は損失(△) | △84,305 | △11,874 | △96,179 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産・建築関連事業を主体としております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|------------------|----------|
| 報告セグメント計 | △84,305 |
| 「その他」の区分の損失 | △11,874 |
| 全社費用(注) | △64,123 |
| 四半期損益計算書の営業損失(△) | △160,303 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。